



せんだいメディアテークは開館10年を迎えます。

記者発表資料
平成22年 5月 10日
(担当)せんだいメディアテーク
企画・活動支援室 (薄井)
(電話)713-4483

祭りだ！メディアだ！機械民謡で踊ろう！
「せんだいめでいあヲどり制作プロジェクト」説明会を開催します

「機械に21世紀の《歌》をうたわせる」ことを目指して結成されたユニット「フォルマント兄弟」。独自に開発した人工歌唱の演奏で、宅配ピザを注文したり、亡霊の声を甦らせたり、作品ごとに世界中の度肝を抜いて来ました。今回は、「せんだいメディアヲどり制作プロジェクト」と題し、東北の民謡を取材して作曲し、仙台の新しいご当地ソングを機械に高らかに歌わせます。さらに、「(仮)せんだいめでいあヲどり」を提案し、みちのくYOSAKOIまつりにも出場。その成果を、メディアテークで発表します。

このプロジェクトでは、「祭り」って何という大衆の文化活動に芸術やテクノロジー（メディアアート）はどう関わっていけるのか？といった問題を実践的に考えながら、作家の作品制作に市民が参加するものです。

作家と一緒に音楽や踊りを制作するアイデアを出したり、仙台らしさについて考えながらプロジェクトを進めていきます。プロの制作過程と一緒に体験したい方や、踊りたい方も広く募集します。

このプロジェクトはせんだいメディアテークの開館10周年事業の1つとして行います。10周年の記念となる今年、仙台の多くの方々に関わっていただきたいと考えています。まずは、最初の説明会にぜひお越しください。

記

- 1 会場 せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア
 (仙台・青葉まつり『お祭り交流ひろば』内)
- 2 日時 2010年5月16日(日) 13:00—15:00
 プロジェクト実施期間 5月—12月
 説明会で活動を立ち上げ、以降継続的に実施。
- 3 参加料 無料、申込不要、直接会場へ
- 4 主催 せんだいメディアテーク
- 5 ホームページ <http://www.smt.jp/formant/>

(裏面へ続く)



せんだいメディアテークは開館10年を迎えます。

6 作家略歴

フォルマント兄弟（三輪眞弘＋佐近田展康）

三輪眞弘（兄）と佐近田展康（弟）という父親違いの異母兄弟によって 2000 年に結成された作曲・思索のユニット。テクノロジーと芸術の今日的問題を《声》を機軸にしながら哲学的、美学的、音楽的、技術的に探求し、21 世紀の《歌》を機械に歌わせることを目指す。

これまで発表した作品には次のものがある。トランペットの音を声に変換し歌わせる作品「La internacio」(2001、曾我部清典『トキノコダマ 2』ALM RECORDS に収録)。チェロをいじめたり笑わせたりする作品「N 市役所福祉局保育課業務日誌より」(2002)。人工音声の連弾演奏で宅配ピザを注文するパフォーマンス「兄弟 de ピザ注文」(2003)。“録楽”と名付けた音楽の在り方を考察し亡きロックスターに日本語で革命歌インターナショナルを歌わせる「フレディの墓／インターナショナル」(2009、Prix Ars Electronica 2009 入賞)、改訂版兄弟式日本語鍵盤音素変換標準規格によりマイクロトータルなコブンを歌わせる「NEO 都々逸 六編」(2009)。